



Sapporo Gakuin University

# 学園広報

2000. 2. 22 No.75

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室  
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地  
電話 (011) 386-8111  
http://www.sgu.ac.jp

## 商学部

# インターンシップを導入

商学部では、現在の急速な社会経済環境の変化に対応し、二〇〇〇年度より新カリキュラムに移行する。これまでの経営・流通・会計といった伝統的な商学の学問分野に基づきコース制を廃止し、学

生のキャリア形成努力を支援するためのコースの設定と教育プログラムの一層の充実を図っている。

実学志向の商学部では、とりわけ学生が「現実」から学び、自ら問題を発見し解決策

を考へていくことを重視し、これまで道内外のフィールド調査を行う「商学調査実習」、また現実の企業実態を学ぶ「実務家によるリレー講義」を充実させてきた。

今回それに、より実践的な



## 学生が企業で実務体験 キャリア形成をサポート

九九年度はプログラム準備期間として、他地域の先行プログラムに学びながら、実施プログラムの検討を行ってきた。また、北海道インターンシップ促進連絡協議会、北海道通産局によるモデル事業に、積極的に学生を送り込み、積極的に学生を送り込み、蓄積しつつある。スーパー・百貨店、総合商社、卸、銀行情報処理会社などでのインターンシップ・プログラムに参加した本学部学生は、ほとんどが貴重な体験、生きた勉強をしたと報告している。

受け入れ先企業との密接な関係を構築し、二〇〇〇年度新カリキュラム移行に合わせ、充実したインターンシップ・プログラムを実施したい。

## 新世紀を担う心理臨床家を育成

### 大学院臨床心理学研究科認可される

平成十二年四月、大学院臨床心理学研究科臨床心理学専攻修士課程が誕生する。平成十一年十二月二十一日付で文部大臣から設置認可を受けたもので、入学定員は十名。当研究科は、さまざまな

心の健康障害の課題に対応しうる「心の専門家」、すなわち高度の専門的職業人である「臨床心理士」の養成を目指す。カリキュラムは、心の問題にCase, cure, developmentの三つの側面からアプローチ

できるように構成されている。学生は各自の志望方向に基いて「心の成長・発達」または「心の障害・健康」科目群のいずれかを選択、さらに関連科目を履修し専門内容を深めることができる。実践

## 夏期海外研修に

# 中国コース誕生

目的としている。対象となる学生は、中国語及び中国の歴史と文化に関する科目を履修している者で、出発前に国際交流センターが主催する事前研修を受講することが条件。中国語は初級レベルから参加が可能。研修期間中は大学寮に滞在する。月曜日から金曜日の午前中は会話を中心とする中国語の授業を受ける。午後と週末は、北京市内と近郊(万里の長城、十三陵、天壇等)へのフィールドトリップが組まれ、京劇・雑技等中国の伝統芸能も鑑賞する予定。

研修修了者には単位認定(二単位)も行う。

▼研修期間 7月30日(日)～8月26日(土) 28日間

▼参加費用 約23万円(授業料・宿泊費・渡航費)

※その他に食費、現地交通費、海外傷害保険、パスポート・ビザ取得費用が必要

募集説明会を四月の新年度ガイダンスで実施、参加申し込みを四月上旬に受け付ける。



# 二〇〇〇年秋から半期留学

一九九九年四月にスタートした人文学部英語英米文学科新カリキュラムは、二十一世紀の国際社会のニーズに対応する内容となっている。その一つの特徴として半期海外留学制度が選択科目群として二年度後期に導入されている。すでに、第一期生二十一名が二〇〇〇年九月から五ヶ月間わたる留学に出発しようとして準備を進めている。

留学先は、本学の提携大学であるカリフォルニア大学デーヴィス校とワシントン州タコマ市近郊にあるパシフィック・ルーゼラン大学である。両大学とも留学生に対する英語教育では高い評価を受けており、充実した教育施設と安全な生活環境が確保されている。

実践的な楽しい授業を通して、国際語としての英語運用能力の向上に努め、スピーチ術、討論術、プレゼンテーション技術を理論と実践を通じて習得することができる。さらに、米国の歴史と文化に関する講義を受講、アカデミック

クな英語能力を養成する。半期で最大二十単位の習得が可能で、四年間で無理なく卒業できる。また、五ヶ月間のホームステイ生活を通じて、現代アメリカの年中行事(感謝祭、クリスマスなど)を家庭の一員として体験することもできる。

四月からは事前研修も始まり、TOEFLを基準とした英語力のアップ、異文化コミュニケーションに関する予備知識を習得し、充実した留学生活のために入念な準備を始

## 2000年度 公開講座のご案内 (予定)

本学では地域に根ざした大学づくりをめざして、毎回幅広いテーマで公開講座を実施しております。第一線で活躍する専門家や本学教員によるユニークな講座は、学ぶ楽しさを味わう絶好の機会となるでしょう。一般の方々の受講もお待ちしております。

講座名	期間	テーマ	日数	対象	定員	受講料	申込開始
土曜公開講座	5/13~7/15 (毎週土曜日)	「社会環境の変化と生活の諸相」	10日	一般市民 商学部二部生	80人	無料	4月
実務家リレー講義: 商学特別講義A	未定	未定	未定	一般市民 一商学部	300人	無料	未定
人文学部公開講座: 北海道文化論	9/4~9/9	「北海道と国際交流 —その実績と試される理念」	6日	一般市民 人文学部	150人	無料	8月
法学部公開講座: 法政特別講義	9月中旬~ 12月中旬 (毎週木曜日)	「ライフサイクルと法」	11日	一般市民 法学部	300人	無料	9月上旬 (予定)
商学部第二部公開講座: 商学特別講義A	8/28~9/2	未定	6日	一般市民 一商学部	270人	無料	8月
心理臨床センター主催 公開講座	7月下旬 10月下旬	「こどもの心の問題 セミナー」(仮)	3日	養護教諭 教員	75人	8,000円	5月~ 開講1週間前

# 英語英米文学科生21名が米国へ



めることになっている。高度な英語運用能力ばかりでなく、国際的な見識も養成し、人間的な成長が大いに期待される。

カリフォルニア大学デーヴィス校のキャンパス



# 社会福祉カリキュラムを充実

本学において、長年の課題であった社会福祉士受験資格課程が一九九八年からスタートし、二〇〇〇年度には、最初の施設実習が行われる。従来の社会福祉士主任任用資格の実習と異なり、期間も四週間、内容も社会福祉士養成カリキュラムに沿った指定実習施設での実習となるため、質・量とも充実したものである。

## 体験教育を重視

さらに、社会福祉士制度制定十年を契機とし、厚生省は社会福祉士養成教育のあり方について検討を行っていたが、今般社会福祉士養成課程の改正を行うこととした。二〇〇〇年度から実施を予定し、そのための規則改正が行

われた。これに合わせて、本学においても原則変更を行い、社会福祉士受験資格課程のカリキュラム変更を行うこととなる。改正のポイントには、社会福祉の法や体系の知識の修得への偏重を避け、人権意識に根ざし、人間への洞察に優れた感性豊かな人材養成をめざし、現場実践に即した体験教育を重視するカリキュラムに改めようとするものといえよう。

## 現場に即した人材養成へ

そのために、社会福祉士養成課程のカリキュラムのうち、「社会福祉援助技術演習」の時間数六〇時間を二倍の一二〇時間に増やし、「社会福祉援助技術現場実習」二七〇時間を、「社会福祉援助技術現場実習」一八〇時間と「社会福祉援助技術現場実習指導」九〇時間に分離した。

その一方、「社会福祉援助技術総論」六〇時間、「社会福祉援助技術各論Ⅰ・Ⅱ」各六〇時間、計一八〇時間を、「社会福祉援助技術総論」二二〇時間に科目統合し、短縮した。このことにより、人権・権利擁護の意識を高め、人間関係形成の強化を図る内容を盛り込むとともに、現場体験学習や見学実習、実習期間中の教員による巡回指導の強化を図ることが求められている。現場に即した福祉人材の養成確保が期待される。

本学においても、きめ細かい教育・指導が要求される。私は韓国の学生達がどう考えているか興味があったので、一九九九年九月三十日から一週間、ヒンクルマン先生の授業の一環としてソウルに行ってきた。「アジアユースフォーラム」という討論会への参加と、姉妹校である東國大学の学生との交流が主な目的でした。

## 友情は国境を越えて

アジアユースフォーラム in ソウル

高野 康夫

人文学部英語英米文学科3年



アジアユースフォーラムの参加者と共に(前列左から4人目が筆者)＝オリンピック公園平和の門の前で

で、積極的に彼らの輪に飛び込んでいきました。反日感情が強いかもしれないという不安もありましたが、それは五日間のうちに消えていきました。むしろ日本にかなり強い関心を寄せていて、日本の音楽や映画、漫画など若者向け大衆文化の話で休憩中は盛り上がりました。また、彼らの想像以上の英語力の高さにも驚きました。

フォーラム期間中は韓国人の家庭にホームステイしました。とても親切な家族で、特に大学生の兄妹とは毎晩遅くまで日韓の文化の違いや習慣について話し合いました。もっと一緒に居て色々な話をしたかったという気持ちと、この家族に出会えた嬉しさと、別れの朝に涙が溢れてきてしまいました。

私は許可を頂き、その時間は一人で、かねてからEMメールを交換していた西江大の友人に会いに行きました。彼女と知り合っていないければ、韓国に帰国して、近くて遠い国だ

た韓国がこんなにも近くに感じている自分に驚いています。機会があればまた行きたいです。

## 教職員人事

### 異動

平成十一年十一月二十日付  
企画調査室企画調査課  
宮川久美子(総務部総務課)

平成十二年一月十七日付  
総務部総務課  
鹿内 万敬(総務部情報処理課)

平成十二年一月十一日付  
採用  
竹本 樹(総務部情報処理課)

北海学園大学工学部電子情報工学科卒業  
二十七歳



## 話の題

### 後藤 公子さん

大学院法学研究科

後藤さんは一九九八年メキシコに10ヵ月滞在、日本語教師を務めるかわら、研究テーマである「先住民の人権」をより深め、その後の研究に活かしている。本紙に現地の実情を寄せてもらった。

一般的な日本人がそうであるように、私の抱くメキシコのイメージは、陽気で友好的であるが、貧富の差が大きく治安が悪い国であった。九八年、私はそのような何も知らないままの状態でメキシコの地に降り立ったのである。

ちょうど、メキシコペンの暴落から日が浅かったせいもあるが、治安の悪さは想像以上であった。日の入りと共に、外出は避けなければならぬ。タクシーはどこに連れて行かれるかわからないので、極力歩く状態ではあるが、また人

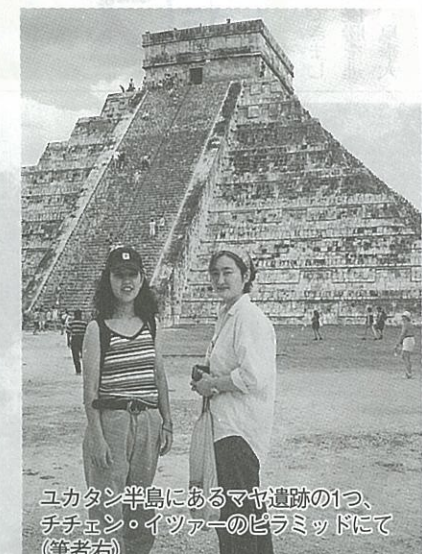
活の中で、私にとって非常に安全である。毎朝ニュースの間のコマシヤルと共に、行方不明となった人々の顔写真が流される。また、水道や電気がよく止まり、水道にしても生のままでは飲めない。しかし、その一

方、彼らにとりて当たり前の存在する壮観な遺跡、スペインから渡った建築技術で建てられたすばらしい教会、インディヘナ(先住民)の文芸など、刺激的なものがあふれんばかりに私の目に飛び込んできた。

そのようなメキシコの生活の中で、私にとって非常に安全である。しかし私は、メキシコという遠い土地では、先住民問題という日本にも存在する重大な問題に改めて気づいた。しかしメ

キシコのインディヘナは、たとえ生活が苦しくても、明るくたくましく陽気である。そして、そのたくましさは武器にして、現在その人々を先住民運動を繰り広げているのである。その最終目標とされる先住民と

他の人々が共存する世界が、世界中の問題である民族紛争の未来を左右するのではという思いと共に、メキシコという国に私は完全に魅了された。



ユカタン半島にあるマヤ遺跡の1つ、チチェン・イツァーのピラミッドにて(筆者右)

## 平成12年度 新入生学費は据え置き

平成十一年十一月二日に開催された学校法人札幌学院大学第一三四回理事会において、平成十二年度入学生の学費については改定を見送ることに決定しました。

平成十二年度入学生の学費については、この方針に沿って検討した結果、本学と札幌圏私立大学の平均値との差額を比較した場合、本学の方が四万八千円程度低くなっております。しかし、札幌圏文系私立大学のうち今なおスライ

ド制をとっている大学があり、卒業年度にならなければ総学費が確定できません。また、本学が次年度入学生の学費を提案するこの時期までに、札幌圏文系私立大学の平均値が昨今の経済情勢等から学費をとりまく様々な状況から、学費の改定については慎重にならざるを得ない側面があります。

これらの理由から、平成十二年度入学生の学費については改定を見送り、別表の通り平成十一年度入学生の学費と同額にすることに決定しました。

### 平成12年度入学生の学費(単位千円)

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
<b>(1) 大学院法学研究科・臨床心理学研究科</b>				
入学金	200	-	-	-
授業料	834	874	902	-
<b>(2) 商学部第一部・人文学部・法学部・経済学部</b>				
入学金	200	-	-	-
授業料	834	874	902	922
<b>(3) 社会情報学部</b>				
入学金	200	-	-	-
授業料	1,037	1,073	1,100	1,110
<b>(4) 商学部第二部</b>				
入学金	100	-	-	-
授業料	469	489	503	513

※表にない年度以降の授業料は、社会情報学部ならびに商学部第二部は毎年度1万円、それ以外は毎年度2万円ずつの値上げとなる。

## 平成12年度 行事日程

4月1日	在学生ガイダンス(4年)	8月28日	9月11日
3日	在学生ガイダンス(2・3年)	夏期集中講義期間	
4日	入学式(厚生年委員会)	9月16日	12月25日
5・6日	新入生ガイダンス	後期授業	
6・7日	新入生合宿オリエンテーション	10月7日	9日
11日	7月22日	大学祭	
18日	履修登録日	14日	父母懇談会(石見沢)
5月4日	開学記念日	28日	父母懇談会(本学)
6月15日	学園創立記念日	1月13日	土曜振替授業日
7月1日	父母懇談会(帯広)	16日	25日
2日	父母懇談会(釧路)	後期定期試験期間	
22日	木曜振替授業日	3月2日	卒業・進級発表
24日	31日	17日	学位記授与式(厚生年金委員会)
前期定期試験期間			

# 札幌市民大会で 空手道同好会 上位を独占



「'99ミレニウム浅井カップ空手道大会」で3位に入賞した岩田拓君(経済学部2年)

我々空手道同好会は、全道大会での優勝、そして全国大会出場を目標に、練習に打ち込んできました。昨年、永久廃部を解いていただき、我々は同好会として活動することができるようになりました。

札幌市民大会においては、個人組手で巻口(三年)が優勝、2連覇を達成し、2位に田中(二年)、3位に岩田

二人、個人形では3位に大竹(二年)と、良い成績を残すことができました。北海道学生空手道選手権大会新人戦においても、団体組手で準優勝、四人組手で2位に田邊(三年)という良い結果を出すことができました。

北海道のレベルは未だ全国のレベルには及びませんが、少しでも近づけるよう努力したいと思えます。五名から始まった同好会も現在、部員が

我々男子硬式庭球部は、昨年「北海道学生王座テニス決定試合2連覇」という目標を立て、六月中旬の団体戦に向け、練習を重ねてきました。

九八年は北海道一部リーグにおいて、格上と思われた相手校を次々と破り優勝することができ、部員をはじめOBの方々の悲願であった「王座」という栄冠を手に入れました。

今年3連覇を目標に、冬も練習に励み、チーム一丸となり邁進していくつもりです。ご声援の程、よろしくお願ひ申し上げます。



**男子硬式庭球部**

**北海道学生王座テニス2連覇**

優勝を果たすことができました。北海道学生王座テニス決定試合。初日は函館大学に9-0で圧勝。続く二日目、北海道大学にも8-1で勝利。2勝で迎えた最終日、札幌大学に痛恨の1敗。3-6という不甲斐ない結果に全員が責任を感じていました。ここで札幌大、北海道大、札幌学院大の三校が2勝1敗並び、失セット数で優勝が決定することになりました。札幌大の服装規定違反による北海道大戦没収試合と、我々の初戦、二日目の失セットが少なかったため、僅差で二年連続一回目の

漫画研究会  
新しいミレニアムを迎えて

こんにちは。漫画研究会です。我々は、自分の中に潜む葛藤や、現代社会への怒りなど、一人一人が日頃感じていることを伝えるために、漫画という表現方法を用います。我々の普段の活動として、一カ月に一回ほどの、コピー

誌発行があります。コピー誌とは、有志で人員とお金を集めて、簡単に作る事ができる本です。大学祭の時だけの活動には、原稿の展示会があります。全て着色済みの原稿で、一般の方々にも見ていただくことを考えて描かれています。

一誌とは違い、紙の質も良く製本会社に頼んで、きちんとした一冊の本にしてもいいです。それを去年のものと同じくらい、自分や他人の上達度が分かって、面白いです。大学祭で、展示会と共に一般の方の批評も聞きます。原稿は描き上げた後、批評会を開き、次の自分の作品への参考とします。その批評会を大きくしたものが、HATという活動です。いわゆる

他大学との批評会で、会誌を交換し合い、批評したりされたり、と良い勉強になります。その中で大学を越えた友達ができることもあります。

以上が我々漫画研究会の活動の全てです。新しいミレニアムを迎えて、これからも頑張りたいと思います。

漫画研究会部長  
人文学部一年 藤田 勝之

第72回全日本学生スキー選手権大会(1月) (男子四部) ジャイアントスラローム・スラローム 1位 鈴木 忍  
第38回北海道学生スキー選手権大会(2月) (男子一部) スーパーG・ジャイアントスラローム・スラローム 1位 鈴木 忍  
※鈴木忍は大会史上2人目となる三冠達成

第30回少林寺拳法北海道学生大会(6月) 組演武 有段 最優秀賞 丸山・太田組 単独演武 有段 最優秀賞 鈴木 健太 団体演武 最優秀賞 札幌学院大学

第25回北海道学生アメリカンフットボール(8月~10月) 一部リーグ 6位 二部降格  
第24回北海道カヌーワイルドウォーター選手権大会(6月) 男子K-1競技艇外 1位 五ヶ谷 健次 チームレース 1位

第31回春季全道大学対抗リーグ戦(5月) 一部 優勝(5勝0敗)  
※この結果全日本大学王座決定戦(6月)に出場  
第50回春季全道学生ソフトテニス選手権(5月) 優勝 北清 純也・松井 幹夫組

第46回北海道ウェイトリフティング選手権大会(8月) 優勝  
第25回北海道学生アメリカンフットボール(8月~10月) 一部リーグ 6位 二部降格  
第24回北海道カヌーワイルドウォーター選手権大会(6月) 男子K-1競技艇外 1位 五ヶ谷 健次 チームレース 1位

第11回北海道大学駅伝対校選手権大会(8月) 優勝  
第31回全日本大学駅伝対校選手権大会(11月) 25位

第1回大学軟式野球国際大会出場 周防慎太郎  
秋季リーグ戦(10月) 2位(4勝1敗)  
第20回東日本地区大学軟式野球選手権大会(11月) 2回戦敗退

第9回深川春のバイアスロン大会(5月) 19位 久村 修一  
第15回トリアスロン深川大会(6月) 12位 江口 靖明 28位 洞井 直也

※1999年11月26日現在、各クラブより提出された資料をもとに掲載しています。

## 体育系クラブ 主な活躍の軌跡

### ◎体育系特別クラブ

- フリースタイルスキー(モーグル)
  - 欧州カップ(スイス)(2月) 2位 坂本 豪大
  - 第19回全日本選手権大会(2月) 優勝 坂本 豪大
- カーリング 小野寺 歩
  - 世界ジュニアカーリング選手権大会(3月) 予選リーグ 2位(9勝4敗)・決勝リーグ 準優勝
  - ※この大会でベストセカンド賞受賞
- ウェイトリフティング 八田佳渚子
  - 第46回北海道ウェイトリフティング選手権大会(8月) 優勝
- アメリカンフットボール部
  - 第25回北海道学生アメリカンフットボール(8月~10月) 一部リーグ 6位 二部降格
- カヌー部
  - 第24回北海道カヌーワイルドウォーター選手権大会(6月) 男子K-1競技艇外 1位 五ヶ谷 健次 チームレース 1位
- 硬式野球部
  - 春季リーグ戦(二部)(5月) 優勝(4勝2敗)
  - 入れ替え戦(6月) 対専修短大に2勝1敗 一部昇格
  - 秋季リーグ戦(一部)(8・9月) 6位(2勝8敗)
  - 入れ替え戦(10月) 対小樽商大に2勝 一部残留
- ゴルフ部
  - 第2回女子定例会(7月) 優勝 黒沢奈保子
  - 北海道学生ゴルフ選手権(6月) 優勝 坂井 尊治
  - 繁富杯争奪学生ゴルフ選手権(7月) 優勝 坂井 尊治
- 少林寺拳法部
  - 第30回少林寺拳法北海道学生大会(6月) 組演武 有段 最優秀賞 丸山・太田組 単独演武 有段 最優秀賞 鈴木 健太 団体演武 最優秀賞 札幌学院大学
- 準硬式野球部
  - 二部リーグ選手権大会(6月) 優勝(5勝)
  - 入れ替え戦(7月) 対北海学園大 二部リーグ残留
- スキー部
  - 第72回全日本学生スキー選手権大会(1月) (男子四部) ジャイアントスラローム・スラローム 1位 鈴木 忍
  - 第38回北海道学生スキー選手権大会(2月) (男子一部) スーパーG・ジャイアントスラローム・スラローム 1位 鈴木 忍
  - ※鈴木忍は大会史上2人目となる三冠達成

### ■ソフトテニス部

第31回春季全道大学対抗リーグ戦(5月) 一部 優勝(5勝0敗)  
※この結果全日本大学王座決定戦(6月)に出場  
第50回春季全道学生ソフトテニス選手権(5月) 優勝 北清 純也・松井 幹夫組



### ■バスケットボール部

北海道学生バスケットボール春季学生選手権大会(6月) 一部リーグ 4位

### ■パワーリフティング部

第26回全日本学生パワーリフティング選手権大会(5月) 100kg級 優勝 小川 英則 団体戦 6位

### ■陸上ホッケー部

男子第30回・女子第6回北海道学生ホッケー春季大会兼第18回全日本大学王座決定戦・東日本第2代表北海道予選会(5月) 優勝(3勝0敗)  
第18回全日本大学ホッケー王座決定戦(6月) 2位(1勝1敗)

### ■洋弓部

北海道学生アーチェリー男子・女子王座決定戦(4・5月) 個人男子 2位 奥田 徹 団体男子 優勝 全日本学生アーチェリー王座決定戦(6月) 4位

### ■卓球部

春季全道学生卓球選手権大会(5月) 男子二部リーグ優勝(4勝0敗) 一部昇格

### ■陸上競技部(駅伝)

第11回北海道大学駅伝対校選手権大会(8月) 優勝  
第31回全日本大学駅伝対校選手権大会(11月) 25位

### ■軟式野球部

第1回大学軟式野球国際大会出場 周防慎太郎  
秋季リーグ戦(10月) 2位(4勝1敗)  
第20回東日本地区大学軟式野球選手権大会(11月) 2回戦敗退



### ■トリアスロン同好会

第9回深川春のバイアスロン大会(5月) 19位 久村 修一  
第15回トリアスロン深川大会(6月) 12位 江口 靖明 28位 洞井 直也